

## 外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2390200067
事業所名	グループホームとくがわの憩

## 【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2）	評価
	町内会に加入している。 回覧板を通じ地域の行事など情報収集している。 定例の神社清掃に参加し、コロナ下での行事減少下でも地域のつながりを維持している。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3）	評価
	コロナ下での開催6回のうち1回は推進会議メンバーにアンケートを取る形での意見照会を行い、その他は、入居者情報、職員配置、ヒヤリハット事故情報、行事予定などの報告事項を議事録としメンバーに送付して開催している。	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4）	評価
	生活保護係との連携を図り、入居者との相談報告など行っている。 コロナ発生事例での保健所、市役所との連携、報告、相談を行っている。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6）	評価
	意見箱の設置がある。 ケアプラン更新時での家族、入居者からの意見要望を収集し、ケアに繋げている。 コロナ下で面会しての意見聴取が出来ない時は、電話、タブレットのオンライン、毎月の「おたより」での個別のコメントなど通じ、情報共有、意見要望の収集に齟齬が無いよう図っている。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
	総合評価	○

### 備考欄】

卷之三

#### 1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
  - ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
  - ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
  - ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

## 2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確 認 事 項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取り組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

### 【過去の軽減要件確認状況】